

A-SOFA es エーソファ エス

design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックス ジャパン R&D

柔らかなクッションに包まれて
気持ちまで満たされる

1986年に発表したロングセラーソファ(A-SOFA)をベースに、時代に合わせて進化を加えたes(evolution/進化+ succession/継承)モデル。再生可能な素材を体積比の約45%使用しながら、従来以上に心地よい感触を実現。堅牢なベースに表情豊かなクッションを置いて、自分らしい座り方を楽しむというコンセプトはそのままに、従来にはなかったL字展開も可能に。パーツごとのカバー交換や修理がしやすいシンプルな構造は、手入れをしながらものを長く大切に使い、愛着のあるものと暮らす心地よさを感じてほしいというアルフレックスの思想を体現しています。



▶製品情報は
こちらから



Living table: S.21



開発当初のイメージスケッチ



1986年 A sofa

A·SOFA es エーソファ エス

design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックス ジャパン R&D

▶製品情報は
こちらから

Living table: S.21

フレームは堅牢に身体に触れる部分は優しく

カチツとした輪郭を作る硬質モールドウレタンのアームとベースで堅牢さを保ちながら、身体に触れるシートやバッククッションは優しい感触に。

長く使える耐久性と、座ったときの心地よさを求めた結果から生まれたベーシックなデザインは、どのような空間にもフィット。ファブリックの組み合わせや張り分けも楽しめます。



見た目にも、座ってもリラックス

シートはふんわりと沈み込み、あえて取り入れたシワは見た目にもくつろいだ印象に。

背・座面・アームのクッションには再生可能素材を使用しながら、

柔らかくふくよかな感触を実現。

はじめて座る瞬間から、すっかり身体に馴染んでいるような安心感をもたらします。

A·SOFA es エーソファ エス

design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックス ジャパン R&D



▶ 製品情報は
こちらから

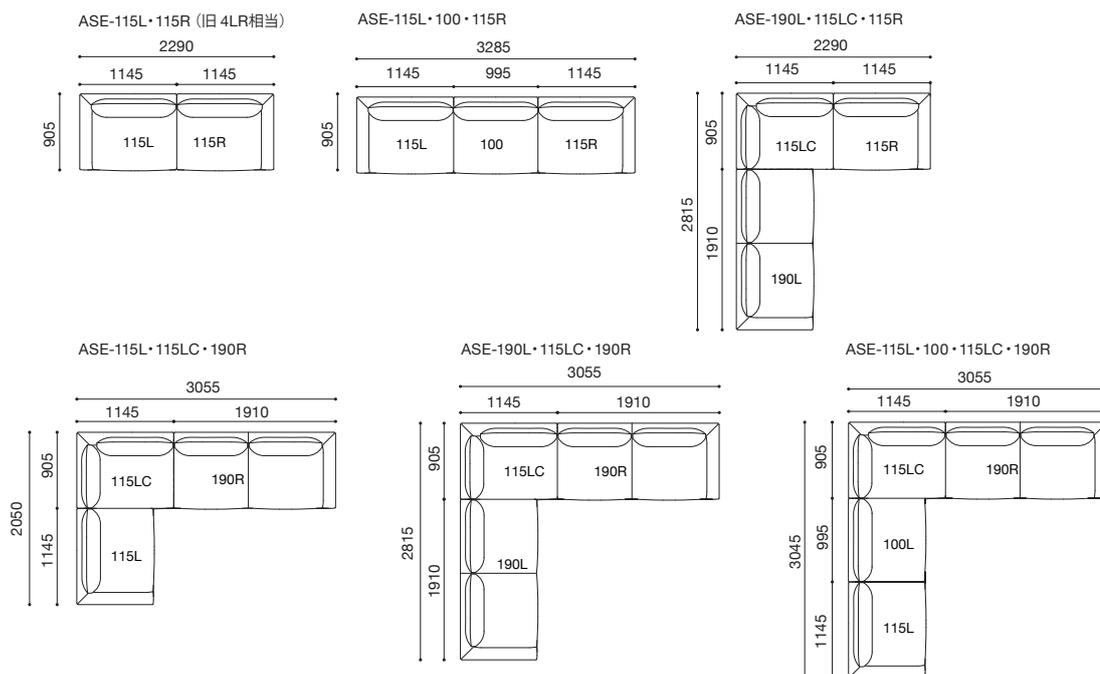


Living table: S.21

レイアウトも、クッションも自分好みにカスタマイズ

従来の A · SOFA にはなかったアームレスやコーナーユニットを用意し、様々なサイズの L 字レイアウトが可能に。アームクッションの有無、オプションクッションのサイズや個数は自由にセレクト。過ごし方や使う人数、予算などに合わせて自分好みにカスタマイズすることができます。

A·SOFA es SET EXAMPLE



A·SOFA es エーソファ エス

design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックス ジャパン R&D

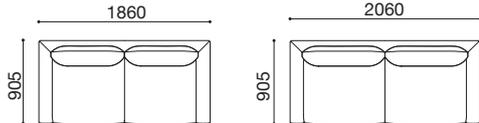


▶製品情報は
こちらから

※奥行きは従来のA・SOFA 10 (D.950) より浅く
A・SOFA MEDIUM 10 (D.800) より深い座りやすいサイズに設定。

ASE-190LR (旧 W 2 LR相当)

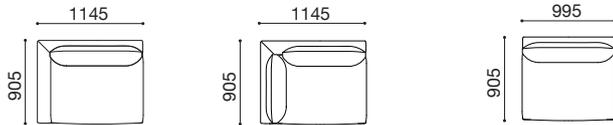
ASE-210LR (旧 3LR相当)



ASE-115L/R

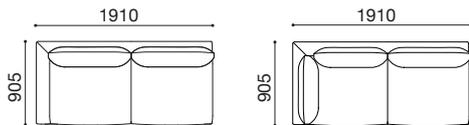
ASE-115LC/RC (コーナー)

ASE-100



ASE-190L/R

ASE-190LC/RC (コーナー)



ASEC-A

ASEC-M5040

ASEC-M6050



アームクッション
W.600 H.420 T.140

クッション
W.500 H.400 T.140

クッション
W.600 H.500 T.140



115R + 100 + 115LC + 190L

A-SOFA es エーソファ エス

design : ARFLEX JAPAN R&D / アルフレックス ジャパン R&D



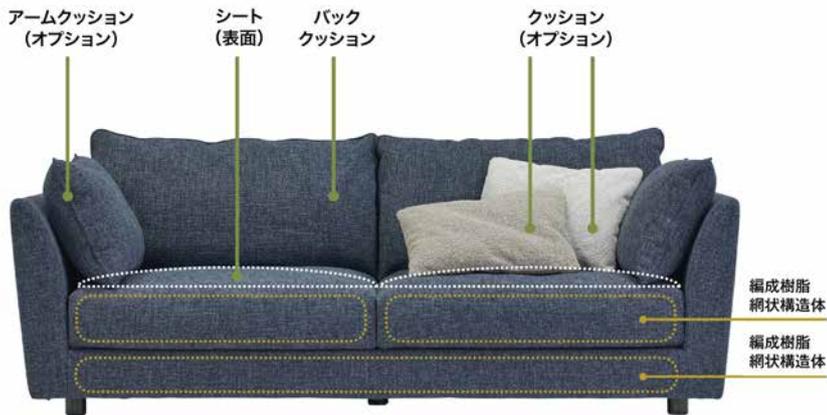
▶製品情報は
こちらから

再生可能な素材をソファ全体の約45%に使用

シートクッションの内部には、マットレスなどにも利用される再生可能素材(編成樹脂網状構造体)を使い、バッククッションには再生マイクロファイバーを充填。それらを包むヌード地には再生ポリエステル素材を使用しています。一度世に送り出した製品を回収し再び循環させていくための第一歩として、体積比の約45%を再生可能素材で構成しています



再生された素材 & 再生可能な素材



編成樹脂網状構造体

液体のポリエチレン樹脂を細い糸状に押し出しながら編状に絡ませて成型した素材。製品となった後にも回収・粉砕することで、再び編成樹脂網状構造体の原料として使用することができます。A・S O F A e s の開発にあたってはメーカーとともに試作を重ね、ソファに最適な弾力と耐久性、理想とする掛け心地を実現しました。

